

<報道発表資料>

令和5年7月10日

生徒の個人情報を含む書類の紛失について

県立越ヶ谷高等学校において、生徒の個人情報を含む書類を紛失する事故が発生しました。

なお、現在のところ、第三者による不正使用等の事実は確認されていません。

1 事故の概要

令和5年7月5日（水曜日）、県立越ヶ谷高等学校において定期考査を実施。考査終了後、職員室で、職員1名が各クラスの答案用紙の入った封筒を各考査監督者から受け取った。当該職員は、同室で、それらの封筒を別の教諭に手渡し、手渡された教諭は、各クラス担当者にそれぞれの封筒を手渡した。

同日、クラス担当者1名が採点を開始したところ、答案用紙1枚が見当たらないことに気付いた。校内を捜索したが見つけられず、紛失が判明した。

2 個人情報の内容

生徒の氏名、出席番号、解答が記載された答案用紙1名分

3 学校の対応

7月6日（木曜日） 当該教科職員及び管理職で校内を捜索。

7月7日（金曜日） 全職員で校内を捜索。

管理職から、当該生徒の保護者に対して事故の経緯を説明し謝罪。

7月10日（月曜日） 引き続き全職員で校内を捜索中。

4 再発防止策

今後、校長会議等を通じて、改めて全県立学校において個人情報の適正な管理を徹底するよう指示する。